

声なき声に 耳を傾ける 大久保真紀氏

朝日新聞 編集委員

講師は、徹底した現場主義を貫き、生きづらさや困難を抱える人たちに耳を傾け、その“声なき声”を社会に届け続けています。当日は、講師のお話から、われわれが心理支援を要する人たちとどう向き合っていくのか、どう社会に働きかけていけるのかを一緒に考える機会にしたいと考えています。

2024年6月23日
10:50 ~ 12:20 (受付開始10:30)

場所 静岡県男女共同参画センター
あざれあ大ホール

対象 どなたでも参加できます

定員 360名(先着順)

申込み **事前申込制**
以下よりお申込みください (6/14〆切)

**入場
無料**



<https://qr.paps.jp/E4KWx>

- ◆定員超過の場合、会場内別会議室からの視聴となります。
- ◆一般社団法人静岡県公認心理師協会の会員は別の申込みとなります。



講師プロフィール

1987年朝日新聞社入社。静岡ほか支局勤務を経て東京本社社会部などに在籍。中国残留邦人や虐待を受けた子ども、冤罪被害者など、声なき声に耳を傾げる取材を重ねる。取材班として、2007年度早稲田ジャーナリズム大賞、2020年度新聞労連ジャーナリズム大賞、個人として、2021年度日本記者クラブ賞を受賞。

著書に『ああ わが祖国よ一國を訴えた中国残留日本人孤児たち』、『児童養護施設の子どもたち』、『献身 遺伝病FAP患者と志多田正子たちのたたかい』、共著に『虚罪ードキュメント志布志事件』などがある。2019年より朝日新聞にて『子どもへの性暴力』を取材班キャップとして連載している。

お問合せ

office@shizuoka-acpp.or.jp
一般社団法人
静岡県公認心理師協会

協賛

一般社団法人日本臨床心理士会
静岡県精神保健福祉協会